

松田町総合計画審査特別委員会報告書

本委員会は、平成30年12月7日及び平成31年1月21日に委員11名中10名出席、2月19日、2月22日及び3月7日に委員11名全員出席のもとに、役場4階大会議室で委員会を開催し、平成30年第4回議会定例会において付託された「議案第51号 松田町第6次総合計画基本構想及び基本計画について」を、慎重に審査しましたので、次のとおり報告します。

記**1. 審査の結果**

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

2. 審査の内容

町長、副町長、教育長、課長級以上の全職員及び政策推進課担当職員出席のもと、2019年度から2026年度の8年間の松田町が目指すまちづくりの指針を定める松田町第6次総合計画基本構想及び基本計画を、財政推計も合わせて詳細に審査しました。

松田町第6次総合計画は、松田町自治基本条例の理念に基づき、町民アンケート調査・ワークショップ・まちづくり団体とのヒアリング・パブリックコメント等を実施して現状と課題を分析し素案を作成し、更に松田町総合計画審議会に諮問をして策定したものです。

審査の結果、「いのち“育み”未来へ“ツナグ”進化“つづける”故郷」という将来像を掲げた基本構想、その実現のための施策目標を定めた基本計画を、妥当なものと判断しました。

なお、次の項目について、強く申し入れをして原案のとおり賛成することとしました。

- (1) 事業実施に当たっては、財政状況を確認しながらPDCAサイクルにより評価・検証を徹底されたい。
- (2) 積極的な人口増加策を展開し、財源確保に努められたい。
- (3) 今後速やかに総合計画に基づく、健全財政の指標等を示されたい。

第6次総合計画基本構想及び基本計画について(討論)**反対討論****井上 栄一 議員**

私は、「議案第51号松田町第6次総合計画基本構想及び基本計画について」反対の立場で討論を行います。

第6次総合計画基本構想及び基本計画は、これからの松田町の行財政運営の基本であり、松田町の計画の実現に向けた施策及び施策の進め方を示すものであります。

大規模事業としては、防災無線デジタル化事業や松田小学校整備事業を始め新松田駅前整備事業などが計画され、さらに町のインフラ等の公共施設整備計画もまだその全容が示されておりません。

そして、これら事業を実施していく財源は借入金であり、この起債に係る将来に向けての莫大な公債費の償還が町の財政負担として、この先20年から30年先まで待ち構えています。

しかしながら、今回改定されます第6次総合計画の審議では、これらの大規模事業を実施していくための財政

的な検討はほとんどされていないのか、第6次総合計画実施期間の財政指標の推計すら一部しか示されておりません。

議会として第6次総合計画基本構想及び基本計画を議決するにあたり、今後、総合計画の実施及び適切な財政運営を議会や町民がチェックしていくためには、これらに必要な財政推計が示されないことは、議会が議決した責任を全うするには不十分だと考えます。

総合計画の諸事業に基づく町の財政負担が、将来にわたって健全性を担保できるものなのか否かの判断が出来てこそ、松田町の将来を託せる総合計画基本構想・基本計画だと言えるのではないのでしょうか。

今後、速やかに総合計画に基づき、財政推計及び財政指標が示されることを要望として申し添えまして、本議案についての反対討論とさせていただきます。

賛成討論**飯田 一 議員**

私、飯田一は、「議案第51号松田町第6次総合計画基本構想及び基本計画について」に賛成の立場から討論を行います。

この松田町を持続可能な魅力ある町とするため、第6次総合計画の策定においては、町民アンケートや座談会、各種団体ヒアリング、中学生のワークショップ、そしてパブリックコメント、松田町総合計画審議会の審議を経るなど町民各層の幅広い意見を集約し作成したものです。今後8年間の町の基本計画・基本構想の将来像である「いのち“育み”未来へ“ツナグ”進化“つづける”故郷」を実現するため、松田小学校整備事業、新松田駅前整備事業など財政負担を伴う大きな事業も抱えています。今必要なものは、先送りすることなく、今行動を

起こさなければなりません。

第6次総合計画を着実に遂行することにより、福祉の向上を図り、豊かな自然を守り、また少子高齢化による人口減少、商業の衰退など負の部分克服し、各事業におけるPDCAサイクルのチェック機能とSDGsの理念をしっかりと推進することが、町民の期待するまちづくりにつながることと確信をいたします。

人を育て、町の賑いを取り戻し、協働・参加の社会をつくり、安心して未来へ“ツナグ”なければなりません。限られた行政資源を最大限有効活用されることを望み賛成討論とさせていただきます。

議員の皆様の賛同をよろしくお願いいたします。